

博物館だより

第30号

東部町産

化石

ア

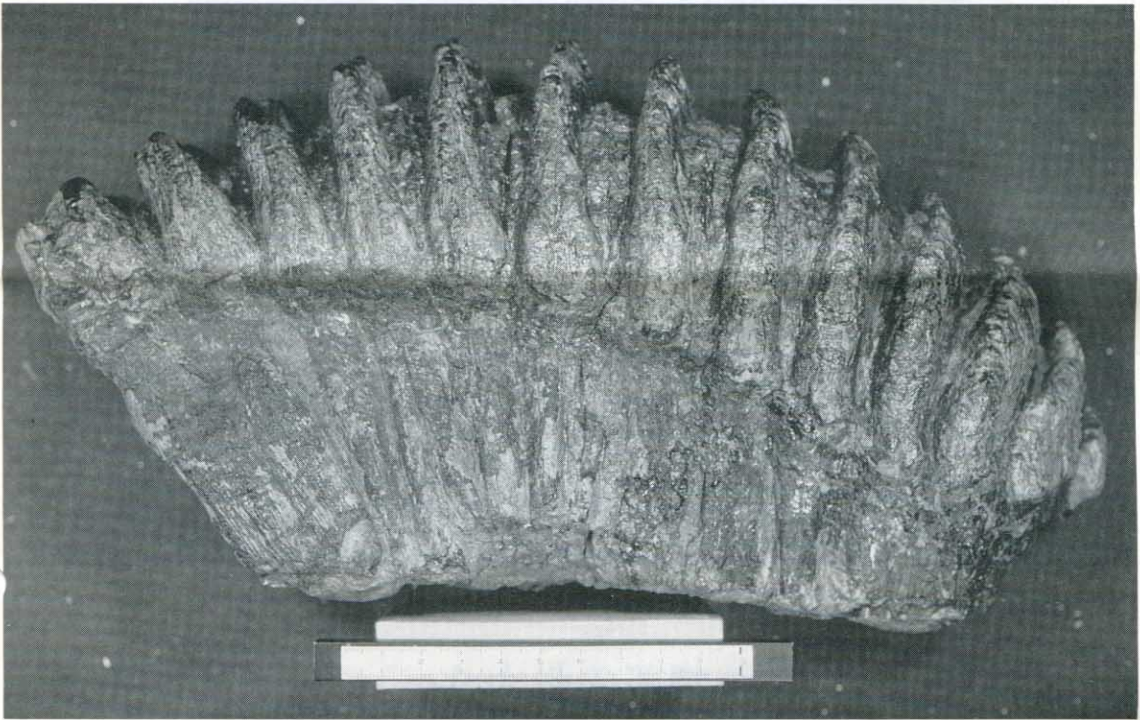
ケ

ボ

ノ

ゾ

ウ



▲アケボノゾウ右上顎第三大白歯

歯を外側の側面（頬側面）からみた写真です。上半部が食べ物をすりつぶすのに使う部分（歯冠）で、この標本では前側（写真左側）が少しすり減っています。下半分は歯をあごに固定する部分（歯根）です。

ステゴドンゾウのなかまの臼歯は、歯冠の部分に山や谷のような稜をもつことが特徴になっています。この標本では、歯冠部分の表面や稜の間を覆っていたセメント質がはがれているので、稜の形がはっきりわかります。

長野盆地

の生いたちをさぐる

はじめに

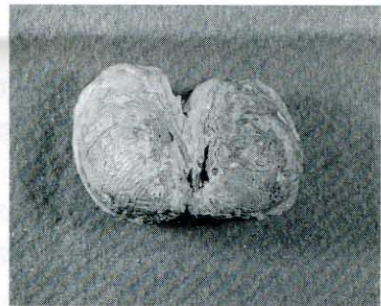
茶臼山自然史館では、第9回特別展「長野盆地の生いたち」（1994年7月16日(土)～9月4日(日)）を開催しました。

この特別展は、長野盆地やその周辺の山々がどのような生いたちを経て形成されてきたかをたどり、私たちの生活の舞台である郷土の自然を見つめなおしていただこうと実施したものです。



▲ 長野市大峰山からみた長野盆地と河東山地

長野盆地の東側に連なる河東山地は、1000万年以上前に隆起を始めてつくられた山地です。長野盆地ができるはるか以前からそびえていた山地なので、谷が奥の方まで入り込み、盆地との境界がまるでリアス式海岸のような地形をしています。



豊野層のシジミ化石（豊野町観音山）▶

長野盆地とは？

長野盆地は、東側の河東山地と西側の西部山地に挟まれた盆地です。面積は約280km²あり、松本盆地に次ぐ県内2番目の広い盆地です。

長野盆地には、千曲川・犀川・裾花川などの大小の河川が流れ込み、盆地に砂利や泥を運び込んでいきます。長野盆地の地下には、これらの河川が運び込んだ土砂が数百mも堆積しています。



▲豊野層のしゅう曲（豊野町石）

豊野層は、長野盆地の形成が始まった頃、盆地部分にできた大きな湖に堆積した地層です。豊野町や牟礼村に露出している豊野層からは、当時湖にすんでいたシジミ(2ページ右下)やドブガイなどの淡水生の貝の化石がみつかっています。

この地層は、もともとは水平に堆積していたのですが、ここではその後の大地の運動によって山のような形（背斜）に曲げられています。

長野盆地をつくった大地の運動

それでは、長野盆地はどのようにしてつくられたのでしょうか。

長野県の中中部から北部の地域は、約70万年前まで、河東山地―美ヶ原―霧ヶ峰高原の山々と北アルプス連峰とに挟まれた広い範囲で、なだらかな丘陵や平野が広がっていました。約70万年前になると、現在の長野盆地の周辺では、西部山地側が隆起して長野盆地側が相対的に沈降する、大地の運動が始まりました。この運動によって、西側はおよそ1000mも隆起して西部山地となり、西部山地と河東山地の間に長野盆地が形成されたのです。

なお、この大地の運動は現在もゆっくりと続いており、時には1847年の善光寺地震のような災害を引き起こすこともあります。

(文責 畠山幸司)

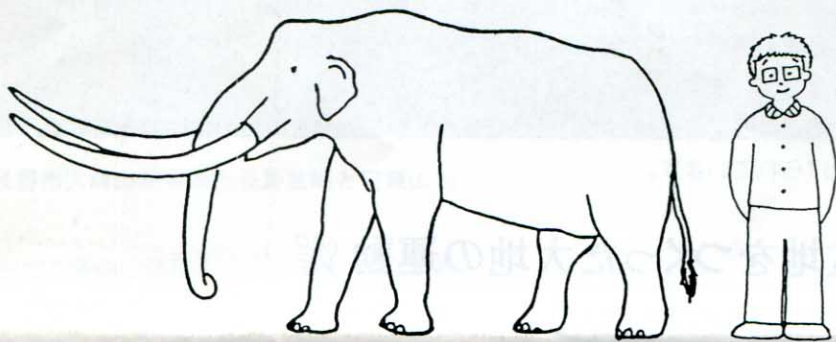
博物館の収蔵資料から④ 東部町産 アケボノゾウ化石

茶臼山自然史館では、小県郡東部町から産出した臼歯8点・切歯（いわゆる象牙）1点をはじめとするアケボノゾウの骨や歯の化石を約20点（細かい破片及び共同調査時に採取したものを除く）所蔵しています。これらの化石は、小諸市在住の井出秀夫さんがまず平成元年6月に小県郡東部町の千曲川の川岸で切歯化石を発見し、その後もぞくぞくみつかり、長野市立博物館に順次寄贈いただいたものです。また、平成6年4月には同じ場所から新たに骨のかけらの化石が見つかったことから、東部町教育委員会と長野市立博物館とが共同調査を実施しました。

アケボノゾウは、ステゴドンという分類のグループに属するゾウで、約250万～70万年前に日本各地にすんでいました。肩までの高さが2mに満たない小型のゾウだったと考えられています。長野県内では、飯山市や丸市町・東部町・北御牧村から化石が見つかっています。

採取された化石には余分な岩石が付着したままなので、化石を詳しく調べるためには化石の表面から余分な岩石を取り除く作業（クリーニング）が必要です。すべての化石のクリーニングが終了するにはまだかなりの時間がかかりますが、現在臼歯化石のクリーニングをすすめているところです。近いうちに「長野市立博物館紀要」で紹介し、当自然史館で展示・公開する予定です。

（文責 畠山幸司）



▲アケボノゾウ復元図

（左側：樽野博幸氏提供）

右は現代人の成人（身長170cm）

博物館だより No.30 1994.12

編集・発行 長野市立博物館

〒381-22 長野市小島町田1 4 1 4

☎ (0262)84-9011